

ご近所パワーで高齢者の無事を見守るアプリ 「いるかメール」を東京ケアウィークに出展します

2020年2月7日

イデア・フロント株式会社

イデア・フロント株式会社（東京都新宿区、代表取締役：内田斉、以下「イデア・フロント」）は、一人暮らしの高齢者をご近所の住民の方々や町内会が見守る「地域見守り活動」をサポートするアプリ「いるかメール」を、東京ケアウィーク（超高齢社会のまちづくり展、2月12日～14日開催）に出展いたします。

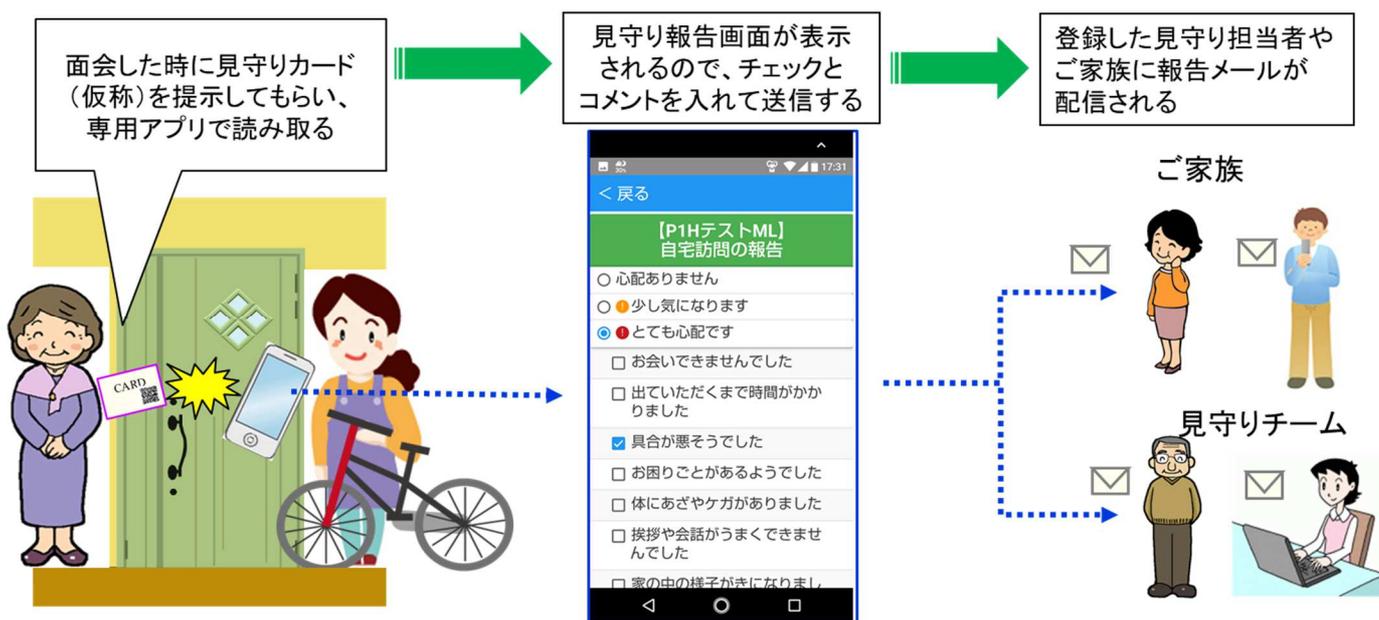
イデア・フロントは、田園調布学園大学、千葉工業大学と共同で、地域で効果的な高齢者見守り活動を立ち上げ、定着させるソリューションの研究開発に取り組んでいます。「いるかメール」はその中核となるスマートフォンアプリで、次のような機能と特長を備えています。

- ▶ 近隣住民の方が見守り役になり、見守り対象の高齢者の様子を確認した時に、スマートフォンから簡単にご家族や関係者へ見守り報告を送ることができます。
- ▶ 見守り報告の内容は「心配ありません」、「少し気になります」、「とても心配です」の3択で、3ステップのかんたん操作で報告ができます。
- ▶ 対象者にあらかじめQRコード付きカードをお渡ししておけば、面会時などにアプリでQRコードを読み込んで、さらに簡単に報告を行うことができます。
- ▶ 見守り報告は、あらかじめ登録した高齢者のご家族や地域の関係者にメールで配信されます。
- ▶ データベースの暗号化など、情報セキュリティを踏まえた設計をしています。

「いるかメール」は、地域見守り活動に取り組む市町村や自治会、住民ボランティア団体での利用のほか、各種の訪問型サービス、コミュニティカフェなどでの見守りサービスにもご利用いただけます。

なお、「いるかメール」は今年夏の完成を目指して開発中のサービスであり、東京ケアウィークでは、現在開発中のプロトタイプ展览展示とデモを行います。来場者には実際にアプリを操作していただくことができます。また、ご希望の方には、今年9月までプロトタイプを無料で使えるお試し利用アカウントをご提供いたします。

いるかメールの利用イメージ図



いるかメールの動作環境

スマホ／タブレット

Android 5以降 または

iOS 10以降

画面サイズ： 5インチ以上

東京ケアウィーク出展情報

展示会名：超高齢社会のまちづくり展

会場：東京ビッグサイト 南1ホール 小間番号15-39

期間：2020年2月12日（水）～2月14日（金）

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

イデア・フロント株式会社 担当：内田

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 333 番地 原田ビル 5階

TEL：03-6280-8014 e-mail：p-iruka@ideafront.jp

<いるかメールのホームページ>

<http://ideafront.jp/iruka/>

※いるかメールは、科学技術振興機構社会技術研究開発センター（RISTEX）の研究プロジェクト「高齢者見守りコーディネータ育成による地域見守り活動の有効化」の一環として開発しているものです。

参考：いるかメールアプリの画面例

(QRコード付きカードのサンプル)



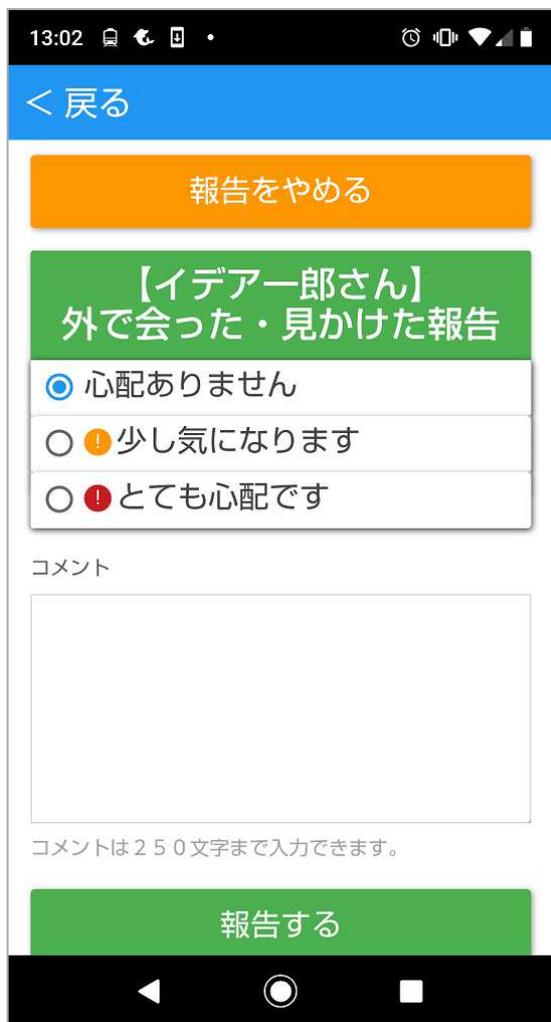
(QRコード読み取り画面)



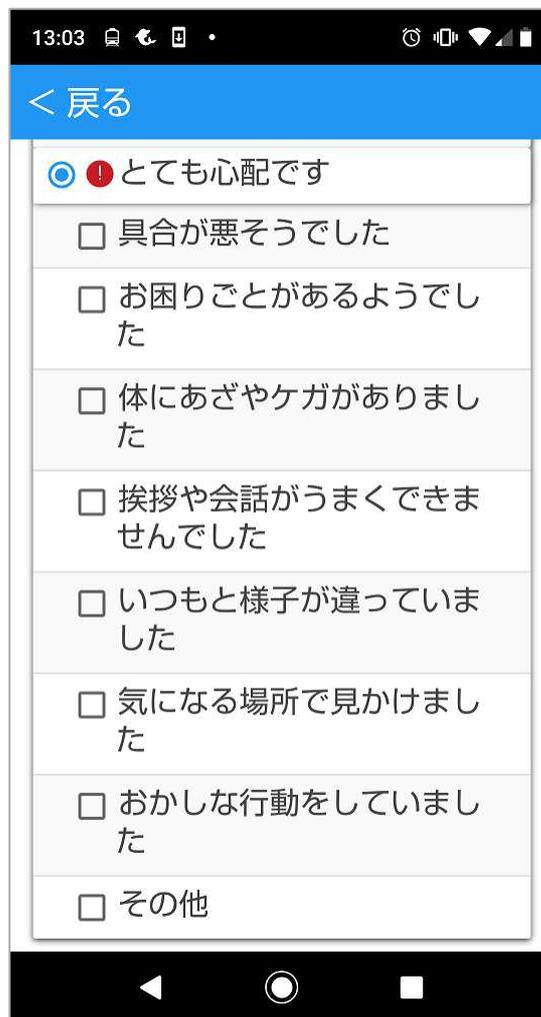
(報告種類の選択画面)



(見守り報告画面)



(詳細チェック画面)



※「少し気になります」「とても心配です」を選択した時に表示します。